



ネイチャーセンターだより

2017年7月号

いきもの図鑑



ハマナス (バラ科)

漢字名：浜茄子、浜梨、玫瑰

えんがん さ
沿岸に咲くおなじみの植物。北海道の花
に指定されている。しゅんくにたい
かつては春国岱の海
沿いの砂丘に、駐車場から約3 kmに
渡って50～150 cmの高さのハマナス
のしげ茂みが続いていたそうだが、現在はエ
ゾシカの食害等により、20～40 cm程
度の小さな株がかぶぼつぼつと残るだけにな
ってしまった。今月が見ごろ。

【自然学習林】

シジュウカラやゴジュウカラなど小鳥たちは
子育てま真っ最中さいちゅうです。ヒナにエサを与えるた
め、すばこ巣箱や木うろの洞を出たり入ったり大忙しで
す。林内は木々の葉がいきお勢まを増して生長し、
うっそうとします。クルマバソウやクサフジ、
大型のセリ、オオハナウドなどが咲きます。



オオハナウド



足環が付いた若いタンチョウ

7月の見どころ



ウミミドリ



7月の春国岱ヒバリコース

【春国岱】

ウミミドリやハマエンドウ、エゾフウロなど
夏の花々が次々に開花します。草原はハマニ
ンクやエゾノコウボウムギなどが緑の美し
いグラデーションをつくります。

タンチョウは、しゅんくにたい なかやち春国岱中谷地では繁殖はんしよくしてい
ないようですが、時々2羽～6羽が水辺でエ
サを探しています。

見どころMAP

- ✂ 春国岱・自然学習林ともに蚊の多い季節です
- ✂ 黒い服を避け、長袖・長ズボンがおすすめです



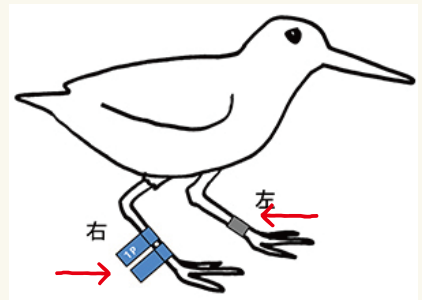
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- ⊗ 通行止め
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 🏠 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)



トピックス

フラッグ付きのオオジシギを探しています

4月中旬から9月頃まで繁殖のために、南半球から北海道内に数多く渡って来るオオジシギ。名前はわからなくても、草原で「ズビャークズビャーク」と鳴きながら急降下する「カミナリシギ」といえば、ピンとくるかもしれません。昨年オオジシギの渡りのルートを探るため、(公財)日本野鳥の会が中心となって、苫小牧市の勇払原野でオオジシギを捕獲しフラッグ(足環)や送信機を計107羽に付けました。その結果、なんと海上を8日間休みなく飛び続け、5000km先のニューギニア島に到着したことがわかりました。そして今年5月、繁殖のために再び渡ってきたフラッグ付きのオオジシギを勇払原野で確認しました。フラッグを付けることでオオジシギにとって大切な生息地が知ることができ、保全につながられます。もしかすると、根室半島内にもフラッグ付きのオオジシギが飛来しているかもしれません。オオジシギの脚に注目して、情報をお寄せください。



電柱や立木など見通しの良いところに止まることが多い。

くわしい情報は
“日本野鳥の会 オオジシギ” で
検索を！

夏鳥の初認（その2）

6月号発行以降に今年初めて観察した夏鳥たちの観察日（初認日）です。
過去3年の記録と比較して、早い▲・遅い▼・平年並みーと略記しています。

アオバト	5月28日	▲	(20日早い)
カッコウ	5月29日	▲	(7日早い)
ショウドウツバメ	5月28日	▲	(5日早い)
マキノセンニュウ	6月10日	—	(2日早い)
シマセンニュウ	6月10日	—	(1日早い)
エゾセンニュウ	6月10日	—	(3日遅い)
ルリビタキ	6月10日	—	(1日遅い)

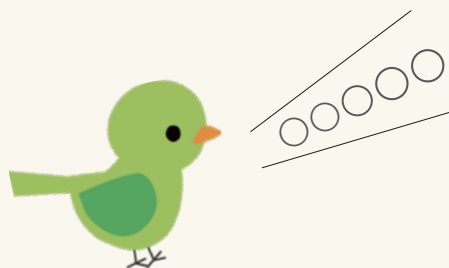


ルリビタキのオス / 春国岱を歩くと森から鳴き声が聞こえます

春国岱クイズ

「エゾセンニュウ」という変わった名の小鳥たちが根室に渡ってきました。草地や草やぶの中に住んでいるので、姿はなかなか見えませんが、とても特ちょうのある声で昼も夜も鳴き続けます。このエゾセンニュウのさえずり、人間の言葉と似ています。それは次のうちどれでしょう

1. むしば、かけたか
2. ふとん、かけたか
3. じょつぴん、かけたか



イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。



7/23（日）

9時半～
11時半
要申込

荒天時は室内プログラム

海辺の生きもの観察会

干潮時に干潟の生きものを観察します。アマモ場とそこに棲む生きものとの関係をわかりやすく講師の方が解説してくれます。講師はNPO法人霧多布ナショナルトラストの河内直子さんです。毎年人気の行事です。

お早めにお申し込みください。



対象：小学生～大人（おとなの方でも楽しめるプログラムです）

定員：20名先着（～7/20まで）

集合・解散：春国岱駐車場

持ち物：濡れてもよい服装・長靴または履き古した濡れてもよいスニーカー（海の中に入ります・サンダルは不可）
虫よけ対策（スプレー・帽子・手袋など）、
タオル（バスタオル）、着替え、飲み物
保険代：100円

今後の予定 9/24（日）フィールド講座① ※時間後日決定

「春国岱のハマナス保全プロジェクトでわかったこと」（仮題）

講師：外山雅大さん（根室市歴史と自然の資料館）高田令子さん（ニムオロ自然研究会）

募集中！

ボランティア「スंक」

春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアスタッフを募集中です。春国岱や風蓮湖、ネイチャーセンター周辺の森の自然を自らが楽しみ、環境保全について学び守ることを目的としています。月末に1回ミーティングを行い、自然学習林の樹名板を作ったり、イベントを企画しています。熱いながらもゆるい楽しい集まりです。ご興味のあるかたはご連絡ください。

◆対象：高校生以上

◆年会費（保険料）：300円



フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆7月休館日：5・12・18・19・26日

開館時間：9：00～17：00

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

（要事前申込）

クイズのこたえ 3のじょっぴんかけたか「じょっぴん」とは、錠前（カギ）のことですね。みなさんのおうちの近くでも鳴いていませんか。



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録